

総合整備計画書

福井県大野市^{おおのう}大納^{大納}辺地

(辺地の人口 54 人 面積 42.99 k m²)

1. 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町又は字の名称
上大納、下大納
- (2) 地域の中心の位置
上大納第 3 8 字 1 6 番地
- (3) 辺地度数
1 3 6 点

2. 公共的施設の整備を必要とする事情

当地域は、九頭竜川の支流大納川沿いにあり、市街地から約 2.5 km 離れている。亜鉛、鉛を産出する全国有数の中竜鉱山があり、最盛期には人口 1,500 人を超えていたが、昭和 62 年 9 月に採掘中止となったことで、人口も大きく減少し、平成 31 年 4 月 1 日現在 54 人となっている。

本市の約 87% が森林であり、当地域においても森林の保全、保育・管理、間伐材の有効利用等を積極的に行っており、その際、林道は大きな役割を果たしている。そのため、林道の改良、舗装は重要な事業である。

また、当地域には DAINOU スポーツランドがあり、クロスカンリースキーの競技振興の拠点として活用されている。現在、コースの一部が法面崩壊により使用禁止となっており、施設運営及び競技運営に支障を来していることから危険箇所^{箇所}の補修が必要である。

3. 公共的施設の整備計画

令和元年度から令和 5 年度までの 5 年間

(単位 千円)

事業区分 施設名	区 主体	事業費	財源内訳		一般財源のうち 辺地対策事業債の 予定額
			特定財源	一般財源	
林道	大野市	86,000	47,440	38,560	36,500
スポーツ施設	大野市	3,500	0	3,500	3,300
合計		89,500	47,440	42,060	39,800